

## 平成23年度事務事業評価シート(平成22年度分)

予算科目	会計	一般会計	001	款	04	項	01	目	02
事務事業名	パパママ教室開催事業								
担当部署	健康福祉部健康増進センター	0406000	電話	62-9301			内線		

## ◆事務事業の位置づけ

総合計画の体系	施策の柱	01:安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策の大綱	02:子育て支援の充実
	施策	01:母子保健の充実
	施策の内容	01:母子の相談・支援体制の充実
根拠法令等	母子保健法	

## ◆計画Plan

事業の目的 (何のためにこの事業を行うのか)	核家族化等による育児不安の解消を図り、両親が協力し合い安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援する
事業の対象 (事業の対象となる人、物など)	妊婦及びその配偶者
事業の内容 (具体的にどのような活動をするのか)	妊娠届け出時の母子手帳交付の際、教室に関する案内、更に、個別の通知を実施。予約制。 会場:仙北保健センター 内容:毎月1回の3回コースで4クール実施。 第1講座:二人でできる妊婦体操 第2講座:2回目赤ちゃんのお風呂の入れ方の練習 第3講座:パパの妊婦体験、絵本の読み聞かせ、メッセージカード作り
事業の成果 (どのような成果を期待するのか)	①夫婦の絆を深め、父性・母性を育てる。 ②パパママ同士が交流し仲間づくりや情報交換をし、不安の解消を図る。

## ◆実施Do

項目	名称	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度
活動結果 (事業の活動量を測る)	① パパママ教室実施回数	回	12	12	12
	②				
	③				
成果 (事業の成果を測る)	① パパママ教室受講者数	人	408	407	311
	② パパママ教室への父親の参加率	%	46	46	42
	③				
投入コスト	決算額		188千円	257千円	248千円
		一般財源	188千円	257千円	248千円
	人件費		7,136千円	7,047千円	7,132千円
		一般職員の年間従事人数	1.0人	1.0人	1.0人
		一般職員以外の年間従事人数	0.0人	0.0人	0.0人
	総コスト (決算額+人件費)		7,324千円	7,304千円	7,380千円

事業を取り巻く環境	①母子保健法第9条に基づき、母親だけでなく夫婦で参加できる教室として実施している。 ②地域社会の変化や家族形態の変化により子育てしづらくなっており、また人間関係を学ぶ機会が減少しているため、親の子育て力の低下、育児環境の複雑化が懸念される。
-----------	---

◆評価Check

評価項目		評価	
必要性	①【市民ニーズ】 事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていませんか	A 薄れていない B 薄れている	A
	②【市が実施する必要性】 市が実施主体となってこの事業を行うことは妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	③【計画上の位置づけ】 施策を達成するための手段として妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	評価の理由	母子保健法、次世代育成支援対策推進法で定められている内容により、事業を実施しており、市民からの要望も多い。	
有効性	①【成果】 活動結果に対し事業の成果は順調に上がっていますか	A 上がっている B 上がっていない	A
	②【活動内容見直しの余地】 事業の成果をさらに向上させるため、事業内容に見直しの余地がありますか	A 余地はない B 余地はある	B
	評価の理由	①妊娠届け出・母子手帳交付実績が前年度より100人程度少なかつたため、教室参加者数も前年度に比べ少なくなっている。しかし、参加率については、前年度と同様に対象者の6割強が参加している。 ②妊娠・出産・育児に必要な知識・心構えの伝達のみならず、妊婦同士の情報交換等の交流の場にもなっていることがアンケート調査からわかる。 ③実施する曜日や時間帯について、検討の余地はある。	
	④【民間の活用】 指定管理者制度を含む民間委託等により、コスト削減できませんか	A できない B できる C 指定管理導入中	A
効率性	②【他事業との統合・連携】 他の類似事業との整理統合や、関連事業との連携は可能ですか	A できない B 可能である	A
	③【人件費の圧縮】 適正な人員配置(従事職員数、臨時雇用等)により、人件費を削減できますか	A 削減できない B 削減できる	A
	④【コストの縮減】 上記以外の方法で、事業の成果を維持しながらコストの削減、またはコストを増加させずに事業の成果を上げることはできませんか	A できない B できる	A
	評価の理由	①一箇所ですることにより、スタッフの充実、経費の節減に繋がっている。 ②父親に対するタバコやアルコールに関する健康教育の場としても良い機会となっている。	
	①【民間の活用】 指定管理者制度を含む民間委託等により、コスト削減できませんか	A できない B できる C 指定管理導入中	A

◆改善Action

総合評価 (今後の方向性)	改善策	評価の理由 今後の改善策等(いつ、何を、どのように)
改善	A 現状のまま継続	父性・母性を育む場及び妊婦同士の交流の場として有効である。現状を維持しながらも、アンケート調査結果に基づき、その都度見直しを図っていく。
	B 改善しながら継続	
	C 拡大	
	D 縮小	
	E 廃止	
	F 終了	